

JRCA 2012年第5回理事会 議事録

2012年6月14日(木) / 文京シビックセンター 3階会議室 和室

出席者 長瀬、中原、新井、勝田、中島、佐藤、松井、小田切、奥村、伊吹、河野、武井、中村、中川、草間、小坂、石城、斉藤、伊藤

1: 前回議事録の確認

第4回理事会と総会の議事録が承認された。

2: 連絡確認事項

- ・ 第2戦 久万高原ラリー / 第3戦 がんばろう福島! MSCC ラリー 2012

現地に行った理事より報告

両ラリーとも集客努力を強く感じられた。JRCAとして、そうした努力を一層効果的にするために、各全日本ラリーで事前サポートができるよう検討することとなった。だがそれと同時に、各主催者にはラリーとは別のイベント担当者を置いてもらい、協力し合うことが必要とのことで、各主催者に担当者の設置をうながしていくことになった。

- ・ 第3戦福島の速報配布遅れの報告: 中島メディア部会長

正確を期してリザルトデータの確認を行っていたため配信が遅れてしまった。会員より事務局にお叱りのメールをいただいた。それだけ期待されているので、しっかり対応しなければいけない。早さと正確さの選択となるが、アンオフィシャルと説明したうえで早く掲載することとなった。

- ・ 動画配信の報告: 長瀬会長

GyaO!に掲載されているJRCA Videoの閲覧に関する報告がなされ、ページビューで約16万ビューあった。

- ・ 4~5月収支報告: 伊藤事務局および斉藤監査

斉藤監査役より、この2か月の動きに関して、問題なかった旨の報告が行われた。

- ・ タバードメディアの対応について: 中島メディア部会長

中島部会長より、主催者の方々に、ラリー取材に不慣れなメディアへの対応について注意喚起をうながしてはどうかという提案があった。各主催者のメディアオフィサーとJRCAMedia部会が連絡を密にし、メディア部会として協力を申し出る等の方策が必要かと思われる。方策に関しては、メディア部会で検討することとなった。

・モンレーでの救急救命講習準備状況：中島メディア部会長

モンレーで選手のブリーフィング終了後に救命救急講習を行うことになった。

・「カーエックス」の各戦営業進捗状況と唐津の報告：中島メディア部会長

一部主催者より2月18日の主催者意見交換会での説明が不足していたとの指摘があり、新井副部会長よりカーエックスに確認することになった。

3：ファンサービス部会活動方針の説明：松井FS部会長

ファンサービス部会の松井部会長より活動方針の説明があった。

4：以前会員だった個人もしくは団体に対しての会員勧誘について：事務局

過去会員で、現役ラリーストという方もかなり見受けられるため、そうした方々に勧誘を行うこととなった。

5：全日本の各ラリーにおける観客動員数の把握：富田前事務局

富田前事務局が急用のため欠席となり、進捗状況の説明が現事務局より行われた。

6：ホームページのあり方とリニューアルの進捗状況の報告

河野理事より、社内事情によりホームページのリニューアル予定をラリー洞爺の土曜日とする旨の説明があった。また、JRCガイドブックのダウンロードをダウンロード可能にすることとなった。

7：JRCAの名称について

「Japanese Rally Competition Association」が正式名称であることが確認された。

8：その他

(社)日本道路協会の機関誌「道路」より、JRCAに対して執筆依頼があった。執筆を

受けることにし、小田切理事と事務局で相談して執筆することとなった。

佐藤選手部会長より、選手会事務局を奥村久継氏に変更したい旨の提案があり、承認された。

9：次回会議予定

8月7日18時より、文京シビックセンター会議室にて開催することとなった。